

企画展

四國五郎展

シベリア抑留から『おこりじぞう』へ



2023
8/5 SAT. ~ 10/15 SUN.

《おこりじぞう》



《8月6日》



《流れはるかなアムールの・・・》



《初年兵》

©四國五郎(すべて)

同時開催



加納莞蕾展

「戦犯赦免から70年、今私たちは一」

加納莞蕾の作品と平和への活動の軌跡を展示。
2023年は戦犯赦免70年の年です。今、美術館は学校や地域の平和学習の場にもなっています。

■開館時間／9:00～16:30 (入館は16:00迄) ■休館日／毎週火曜日 (祝日の場合は翌日・8/15は開館)

■入館料／一般1,100円 団体900円 (20名以上) 高校生・大学生550円 小・中学生無料

*身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者手帳をお持ちの方、及びその付き添いの方1名は無料。

■主催／安来市加納美術館 ■共催／安来市教育委員会 ■協力／国立広島原爆死没者追悼平和祈念館

■後援／安来市、安来市文化協会、広瀬町文化協会、山陰中央新報社、中国新聞社、新日本海新聞社、島根日日新聞社、朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、NHK 松江放送局、BSS 山陰放送、TSK さんいん中央テレビ、日本海テレビ、山陰ケーブルビジョン、中海テレビ、エフエム山陰、DARAZ FM、エフエムいずも

第8回
安来市平和のつどい
関連事業

Y A S U G I K A N O M U S E U M o f A R T

—— 平和を願い続ける美術館 ——



安来市加納美術館
YASUGI KANO MUSEUM of ART

〒692-0623 島根県安来市広瀬町布部345-27
Tel:0854-36-0880 <https://www.art-kano.jp>
E-mail: info@yasugi-kano-museum.com



入館割引券
100円引
※本館に限り有効
他館利用時は別途要可



第8回
安来市平和のつどい
関連事業

四國五郎展

シベリア抑留から『おこりじぞう』へ



《アトリエでの四國五郎(1999年)》

広島県出身の画家・詩人の四國五郎(1924~2014)は、広島原爆を題材にした絵本『おこりじぞう』で、よく知られています。先の大戦で満州に出征した四國五郎は、終戦後ソ連の捕虜となり、シベリアに抑留されました。

帰国した四國を待っていたのは、変わり果てた広島の姿と弟の原爆死でした。これらの過酷な体験が四國五郎を突き動かし、戦後一貫して平和のために、絵や詩を作り続けました。

安来市加納美術館では、シベリア抑留体験を描いた絵画、戦後の広島で平和を祈って市街に掲示した辻詩、絵本『おこりじぞう』の原画をはじめとする四國五郎の作品を展示します。四國五郎が求め続けた戦争のない平和な社会への思いをともに感じていただければ幸いです。

第1章

原爆の記録
シベリア抑留と、



《1946年埋葬者を搬ぶ私を写生する1993年の私》

第2章

おこりじぞう



《おこりじぞう》

第3章

母子像



《ヴェトナムの母子》©四國五郎(すべて)

映像展示 ビデオ映像

「時を超えた兄弟の対話
—ヒロシマを描き続けた
四國五郎と死の床で
つづった直登の日記—」

制作:国立広島原爆死没者
追悼平和祈念館

◆ 会期中の催し

オープニングセレモニー

8月5日(土) 10:00~

トークイベント(講演会) 会場/布部交流センター

8月6日(日) 13:30~15:30

演題「四國五郎が伝える戦争の記憶(仮)」
講師/四國光さん(四國五郎の長男)



莞菴忌(かんらいき) ギャラリートーク

8月15日(火) 13:30~

*入館無料

8月15日は平和を願った画家加納莞菴の命日です。

アートdeトーク(対話型鑑賞会)

8月20日(日)・10月8日(日) 11:00~・13:30~

ひとつの作品を見ながら感じたこと・気付いたことなど、対話することで作品の
観かた・感じ方が見つかります。鑑賞力・対話力もアップすると好評です。
ファシリテーター/春日美由紀さん(Art&Communication Lab.うるとらまりん)

安来市平和のつどい

9月17日(日) 14:00~16:00

平和のつどいの日は入館無料です。

四國五郎の詩と朗読 会場/布部交流センター

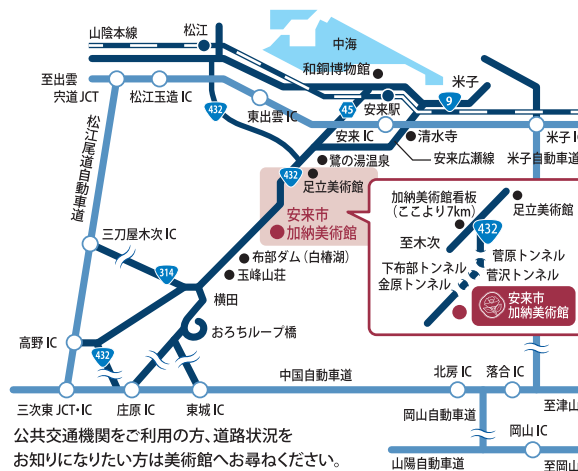
9月24日(日) 13:30~15:30

朗読/石原美和さん(フリーアナウンサー)
伴奏/歌島昌智さん

■学芸員によるギャラリートークは随時。ご希望の方は受付でお声がけください。

同時開催 加納莞菴展 「戦犯赦免から70年、今私たちは—」

安来市出身の画家加納莞菴(1904~1977)は、戦後日本人フィリピンBC戦犯の助命嘆願書をフィリピン大統領はじめ、世界の要人たちに送り続けました。その活動は世界の恒久平和への希求へと発展し戦犯解放後もずっと続きました。莞菴の活動は今、中学歴史教科書にも記され、次世代につながっていくとして、2023年は戦犯赦免70年の年でもあります。莞菴の平和への想いを絵画作品と資料を通じてごらんください。



レストランやまさやを併設しています。

火曜日定休日
(祝日の場合は翌日)

平和を願い続ける美術館
安来市加納美術館
YASUGI KANO MUSEUM of ART

〒692-0623 島根県安来市広瀬町布部345-27
Tel:0854-36-0880 <https://www.art-kano.jp>
E-mail: info@yasugi-kano-museum.com



入館割引券
100円引
*本館(布部)利用時
他館(山陽)は別途要